



# ND VOICE

#### 離れていても共に楽しむための創意工夫を オンラインで心をつなぐ小児医療ボランティア

心理学科 H.S.さん・S.S.さん・M.T.さん・A.K. さん

ND VOICEでは、毎号注目のND牛をご紹介。

今号では、現代人間学部共通科目「病児の発達と支援」を履修し、小児医療ボランティアに取り組んだ





#### 病院で過ごす子どもたちに、

#### オンラインで楽しみを届けるための工夫

私たちは集中講義「病児の発達と支援」を履修した後、自ら希望して 今回のボランティアに参加しました。対象は京都市内の病院にある 院内学級の小中学生です。なかなか外に出られない子どもたちに楽 しい時間を過ごしてもらうことを目標にしています。

今回のテーマは「豪華客船での宝探し」。大学の中を豪華客船に見 立て、クルーズの招待状をもらった子どもたちと一緒に、海賊に奪わ れた宝石を取り返すというストーリーを考えました。私たちがカメラ を持って船内の案内役を務め、オンラインで繋いだ病室の子どもた ちと一緒にクイズやなぞなぞ、海賊とのじゃんけんなどのミニゲーム

分がやるんだ」という気持ちを持って各々で自主的に準備を進める ことが出来ました。ただ、全てが順調だったわけではなく、小学校低 学年から中学生という幅広い年代の子たちみんなが楽しめるミニ

トや新聞、宝石などの小道具を用意。画面越しでの見やすさにも気

#### 「豪華客船での宝探し」、いざ出航!

2月27日、ついに迎えたイベント当日。学校と複数の病院をオンラインで 接続すると、画面の向こうには子どもたちや先生方が15名ほど待ってい

当日一番大切にしたことは、楽しむこと。イベントを提供する立場として子 どもたちを楽しませることを大切にしつつ、私たち自身も楽しんでイベント に臨みました。

カメラを持って歩くと画面が揺れてしまうため、「船が揺れますのでお気 を付けください」と声をかけたり、電波が悪い場所ではゆっくりハキハキ 話したりと細かな気配りをしました。

様々な年齢の子どもたちがみんなで盛り上がったのは、海賊とのじゃんけ んです。子どもたちに何を出すか考えてもらい、案内役が代理でじゃんけ んのパネルを出して海賊役の学生と勝負しました。海賊役が次に出す手 を予告するなど、駆け引きが繰り広げられました。

リハーサル通りに進まずに少し落ち込むこともありましたが、思っていた 以上に子どもたちの反応が良く、笑い声が聞こえたときには嬉しい気持 ちでいっぱいになりました。また、イベントが終わった後には「楽しかった」 「またしてほしい!」という意見をもらい、当日だけでなくその後も形に残る ようにと準備したチケットや宝石などの小道具も喜んでもらえました。

#### ひとつのボランティアにかける想い

今回の経験を通して、直接顔を合わせられない画面越しであって も、工夫すれば様々なことが出来ると考えるようになりました。特に 今回は子どもたちからたくさん話をしてくれたので、あまり壁を感じ ませんでした。ドラマなどでは、病院にいる子どもたちは静かで元気 がないイメージがありますが、実際に話してみるとその印象が覆り ました。私たちよりおしゃべりな子がいたり、他の病院の子ども同十 でも自然と会話が生まれたりすることも。

心に残っているのは、講義の際、先生から「病院にいる子どもたちに とっては一日一日が大切な時間で、外から訪れるボランティアとの 出会いは宝物になるかもしれない」と教えていただいたことです。一 つひとつの活動の重みを実感し、子どもたちが楽しみに待ってくれ ている気持ちに応えたいと強く思いました。

大変なことも多かったですが、仲間と協力してやり遂げられたこと が自信にもつながりました。講義と実践を一貫して体験できる、京 都ノートルダム女子大学独自のボランティアですので、興味を持た れた方はぜひ参加してください。

小児病棟院内学級のみなさま、ありがとうございました。

- ·京都府立医科大学附属病院 ·京都第二赤十字病院
- ·京都大学医学部附属病院 ·京都市立病院
- •京都市立桃陽総合支援学校分教室



#### 01 巻頭特集 ND VOICE

小児医療ボランティア

03 TOPIC 2025年4月新設置 「女性キャリアデザイン学環」 の全容をご紹介

女性キャリアデザイン学環準備室 岩崎 れい 教授

#### 05 学生INTERVIEW

左京区民ふれあいウォーキング/ タッシーお助け隊 第37代「赤穂浪士娘」 メタバースサークル「MAGIE ESPOIR」 ひな祭り茶会

- 07 海外特集
- 09 研究者インタビュー 生活環境学科 藤原 智子 教授
- 10 NDと社会
- 11 先生たちに聞いてみた
- **12** NDの本
- 13 Events Diary
- 15 NEWS
- 17 INFORMATION
- 18 SCHEDULE

## 66 2025年4月新設置 「女性キャリアデザイン 学環」の全容をご紹介

2025年4月、女子教育を推進してきた京都ノートルダム女子大学に 新設される女性キャリアデザイン学環。女性が自分らしい人生を歩むために 必要な力を養成するため、多様な授業が展開されます。

#### 多様な授業・プログラムで 実践的な学びを得る

学環だからこそできる、複数学科を横断する幅広い分野の学び を土台として、フィールドワークやワークショップなどの実践授 業を通じた多様な経験ができます。幅広いものの見方や知識・ スキルが求められる現代社会における新たな学びの形です。 カリキュラムの基礎となる女性キャリアデザイン概論では、関連 のある法・制度や社会環境など、自分と社会の両方に深い関心 を持てるような事柄を学び、実践編のフィールドワークでは、主 に企業・海外・地域での実践をテーマに、学外での体験を積み ます。例えば、企業での就業体験や学生主体の国際会議への 参加を通して、自分の職業や働き方を模索したり、海外留学・短 期研修・海外ボランティア体験においてそれぞれの国・地域が 持つ社会課題に向き合ったりする機会を設けます。また、地域 の児童館や図書館などでの取り組みを通じて、地域における共 牛のあり方を探るなど、自分の力を発揮できる学びを実現しま す。提供されるプログラムへの参加に留まらず、自ら企画し、そ れを現場で実践できることが特徴です。

学内では、社会人となった時に役立つ力をつけるためのプログ ラムも提供します。現役の客室乗務員や専門講師の指導が受 けられるエアラインプログラムでは、航空業界や観光業界だけ ではなく、あらゆる職業に役立つビジネスマナーが学べ、また研 修では実際に空港やホテルを訪問します。コミュニケーション の育成を目的とする話しことばプログラムでは、美しい日本語 で、相手に敬意を持って人前で堂々と話す力を身につけること ができます。自信を持って生きていくための土台となる力です。

## 国際日本文化学科

女性キャリアデザイン学環準備室

#### 岩崎 れい 教授

東京大学教育学部卒業。東京大学大学院教育学研究科博士課程満期退学(教育学修士)。 専門分野は図書館情報学。

主著: Pathways for School Library Education and Training in Japan (共著,



#### 自分と社会のあり方を 見つめる場所に

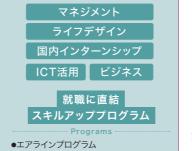
自分の人生を大切にしたい方、いろいろな活動に取り組みなが ら勉強したい方など、すべての方を歓迎します。将来の進路や学 びたいことは決まっていても、決まっていなくてもかまいません。 大学生活を通じて、自分の将来を考えたい方、社会が抱える課 題や女性の置かれている現状に関心のある方、またそれ以外の 方もどうぞいらしてください。在学中に次の2つの力をつけて、卒 業してほしいと願っています。1つは生涯にわたって主体的に学 び、行動する力。もう1つは社会が抱える課題に向き合いながら、 自分の生き方を選び、切り拓くことができる力です。ビジネスキャ リアについて学ぶことを重視するのは、経済的な自立が自分自身

の生き方の選択肢を広げると考えるからです。同時に、社会の中 で女性が置かれた現状を把握し、その課題にも向き合えるよう になってほしいと思います。自らの意思で、職業や人生の選択を すること。そして社会に目を向け、他者と自己の両方を尊重する こと。本学環ではそのような学生の育成をめざします。

哲学者のジョン・デューイは、教育機関とは社会から隔離したも のではなく、実践的な活動と理論的な知識の相互作用によって、 質の高い学びを生み出す場所であると考えました。この学環も、 学びの楽しさを感じながら、学生と教員が協力し合い、社会との 連携を重視しながら、主体的な学びを確立できる場にしたいと 考えています。本学環では「プレイフルラーニング」を合言葉に、 知識・スキルを身につけ、価値ある経験を積める充実した大学生 活を提供します。

### わたしの未来をつくる 「知識×スキル×経験]

#### 一人ひとりのキャリアデザインを教員がサポート



- 話しことばプログラム ●リーダーシップ・フォロワーシッププログラム
- ●情報活用力プログラム

フォロワーシップ リーダーシップ プレゼンテーションカ 企画力 ICT活用力 など

実践を主軸にしたカリキュラムで 人生を切り拓く力をつける

プレゼンテーション 語学力 教育学 心理学 海外キャリア実習 多文化理解 国内外で 実践力を育むプログラム ●ワークショップ ●フィールドワーク ●海外ボランティア実践 ●海外キャリア実習 ●海外文化研修 ほか

#### めざせる未来

- ▶ 外資系企業·一般企業 ▶ 航空業界 ▶ 旅行業界 ▶ NGO ▶ NPO ▶ 起業
- ▶ キャリアコンサルタント ▶ 図書館司書 ▶ 日本語教員 ▶ 司会業 ▶ 大学院進学 など

## 学生INTERVIEW

本学では、さまざまな場で学生が活躍しています。 地域や他大学と連携した活動についてお伝えします。

左京区役所と連携し、独自のアイデアで 多世代が楽しめる地域イベントを企画

左京区民ふれあいウォーキング / タッシーお助け隊



私たち「タッシーお助け隊」は、国際日本文化学科の学生9名で、左京区役所や地 域ボランティアの皆さんと共に「左京ふれあいウォーキング」を企画・実行しまし た。左京区の宝ヶ池を舞台に、宝探しをしながら約6キロを歩くイベントで、3歳か ら75歳まで幅広い年代の方々に楽しんでいただきました。実施のきっかけは「学

生のコミュニティを超えて地域の皆さんと関わり、貢献し たい」という思いから。企画の過程で宝ヶ池や左京区の 文化、そして地域独自の課題を学び、アイデアに盛り込み ました。参加者と共に地域課題について考える機会をも てたことに大きなやりがいを感じています。これからも地 域社会に貢献できる活動を続けていきたいです。



M.S. 34



#### イベントの企画で工夫したことは?

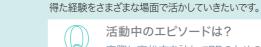
を用意しました。参加者同士がヒントを教え合い、楽しく交流で



#### イベントの面白いポイントは?

宝ヶ池に住む幻の怪獣「タッシー」を登場させ、イベントにス トーリー性をもたせました。イベント終了後でも、タッシーを探 しに宝ヶ池に遊びに来ていただけると嬉しいです。





#### 活動中のエピソードは?

いプロジェクトなので、手探りで進めていますが、メン

バー全員が良いものを作り上げるぞ!という強い意志で

活動しています。私はプロジェクトのリーダーとして、仕事 を一人で抱え込まず周りに頼ることや、メンバーそれぞれ

> 実際に高松市を訪れてPRのための撮影を行いました。うどん作 り体験は想像以上に難しかったですが、チームメンバーと共に乗 り越えた経験が、良い思い出となりました。

の個性を活かした仕事の割り振りを学んでいます。ここで 社会情報課程 2年次生







メタバースサークルのメンバーがブログアプリ「note」で活動報告や自 己紹介など、楽しいコンテンツを配信しています。ぜひご覧ください!

メタバースサークルでは『第34回日本外来小児科学会年次集会』の広報をお手伝いし ています。メタバース上に開催地である高松市のPR動画を掲示し、メタバース空間には 学会関連情報や周辺情報のみならず、企業の方が商品やサービスを宣伝できるパネ ルも準備しています。集会は、小児医療に関する最新の研究成果を共有する場です。 学生として大規模な学会の広報に携われることに、やりがいを感じています。前例がな

H.O. さん

本邦初!

メタバースサークル「MAGIE ESPOIR」

小児科の学会広報用メタバースを作成!





「赤穂義士娘」は、討ち入りのあった12月14日に赤穂市をあげて行われる「義士祭」にお いてお披露目され、1年間を任期として、市のPR活動を行います。市内に限らず他府県で のイベントにも参加し、企業からの依頼にも応じます。他府県在住のため選ばれにくいと 思っていましたが、それでも選んでいただけたことに感謝しかありません。選んでくださっ た方々に「選んでよかった」と思っていただけるよう精一杯努力しています。この活動の魅

力は、今まで知らなかった赤穂のイベントに実際に参加でき ること。地元住民だけでなく、近隣地域の人々との交流が増え たことにも大きなやりがいを感じています。私の将来の夢は教 師になることです。地域の魅力を知っているからこそ、教師と して地元の良さを伝える活動に取り組みたいと思います。ま た、赤穂の魅力を他の地域の人々にも広めていきたいです。





#### 赤穂義士娘へ応募したきっかけは?

将来は学校教師になると心に決めているため、地元のPR活動 は今しかできないと考えて応募しました。皆さんもぜひ、今しか できないことに挑戦してください!



#### 一番思い出に残っていることは?

義士祭で、昔のお姫様をイメージした衣装を着たことです。京都か ら持ってきた人力車に乗せてもらい、人力道中に参加しました。

裏千家学生茶道研究会(裏研)は、関西の19大学の茶道部が加盟し、裏千家茶道 を学び深めるために結成された団体です。私は評議員長として、茶道を学問的に究 明し、会員間の親睦を深めるため、さまざまな活動に取り組んでいます。その一環と して、第35回となるひな祭り茶会を開催しました。戦時中にひな祭りを楽しめな かった経験を持つ下鴨茶寮・先々代女将の佐治政子様が、若い世代にひな祭りを

楽しんでもらおうと始めたものです。茶会では元気いっぱ いの園児たちと交流し、ひな祭りの歌を歌ったり、クイズ を行ったりしました。この活動で心がけたのは、園児達 や、普段は別の大学で活動する学生たちの立場に立って 考えること。来年から社会人になるので、この経験を活か 英語英文学科 4年次生 し、人の気持ちに寄り添って物事を考えたいです。



S.N. さん



## 伝統芸能への関心を深められる素晴らしい機会だと思いました。

読者へのメッセージをどうぞ

ひな祭り茶会の魅力は?

「茶道」と聞くと堅苦しく感じるかも知れませんが、決してそんなことは ありません。裏研では他大学の学生同士の交流会も開催しています。

園児達にひな祭りという伝統的な行事に触れてもらえることです。



園児たちに寄り添い共に楽しむ 伝統の魅力を次世代へ

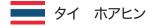
ひな祭り茶会

赤穂義士娘として地域の魅力をPR 地元の魅力を伝えられる教師をめざして

第37代「赤穂義士娘」

## **デタイホアヒン**

# オーストラリア サザンクロス大学



2024年2月18日~3月3日(15日間)

#### Childcare

保育施設で子ども達のお世話や英語教育の お手伝いを行います。

#### **Environmental Conservation**

ビーチでの清掃活動や植林などの 環境保全活動を行います。





### オーストラリア サザンクロス大学

2024年2月17日~3月17日(1か月間)

サザンクロス大学附属の英語教育機関SCU College が実施するGeneral Englishコースで4週間学びます。 コミュニケーション英語に焦点を当てながら、 Speaking/Listening/Reading/Writingの総合的な 英語スキルを学習します。





### 参加した学生の声



#### 強みである英語力を活かしながら、 リーダーとして大きく成長できた

英語英文学科 4年次生 R.T. さん



Childcare



#### (人) 参加のきっかけは?

海外でのボランティアは未経験でしたが、参加メンバーのサポートを A。 行う学生リーダーに任命され、自身の英語力を活かしてメンバーの手 助けをしたいと思ったことから参加を決めました。

#### し、現地で楽しかったことは?

タイは非常に自然豊かで、「ほほえみの国」と呼ばれるように、現地 の方が優しく、常に笑顔だったのが印象的でした。学部や年代を超 えて、多くの友人ができたことも良い思い出です。

#### ( ) 自身が成長したポイントは?

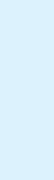
タイでは毎日英語を使用するので、常に周囲を見渡し、通訳としてサ ポートする必要がありました。全てを通訳してはメンバーのためにな らないので、どの程度通訳すべきかは非常に悩みましたが、この2週 間のおかげで、周囲を見る力とリーダーシップ力が身に付いたと感 じます。



初めて行ってきました!

国際日本文化学科 4年次生 Y.S. さん

**Environmental Conservation** 



#### ( ) 参加のきっかけは?

元々英語が好きでTOEICや英検に向けて勉強していましたが、スピー キングは苦手でした。しかし、今回のプログラムは英語が話せなくても 大丈夫だと説明を受けたため、参加を決めました。

#### (人) 現地で楽しかったことは?

主に国立公園であるマングローブ畑の環境保全活動や農業体験をしまし た。とても大変でしたが、やりがいのある仕事でした。活動後や休日は観光 地やナイトマーケットに行き、みんなで美味しいタイ料理をたくさん食べら れたことが楽しかったです。

#### (人) 自身が成長したポイントは?

英語で話すことに自信が持てるようになった点です。会話が上手く 出来ず悩んでいた頃、先生から「相手のことを考えながら自然に話 せば良い」とアドバイスをもらいました。慣れると次第に相手の話も



サザンクロス大学

#### 積極的に行動し

充実した時間を自ら作る

国際日本文化学科 3年次生 A.O. さん

参加プログラム オーストラリア英語語学研修



#### ( )。参加のきっかけは?

大学1年生の春休みにハワイ研修に参加し、非常に充実した生活を 送ることができました。その経験を経て、もう一度海外研修に参加 したいと思ったのがきっかけです。

#### (人) 現地で楽しかったことは?

ホームステイ先での暮らしです。ステイ先にはお子さんが4人もいて賑やか でした。日本のお菓子を喜んで食べてくれたり、休日にはオーストラリア最東 端のバイロンベイに連れて行ってくれたり、感謝の気持ちでいっぱいです。

#### ( ) 自身が成長したポイントは?

英語が通じなかったり、聞き取れなかったりしたことも多々ありました が、簡単な英語やジェスチャーを用いて積極的に挨拶や声かけをする と、会話が広がることが分かりました。恥ずかしがらずに、自分から話し かけられるようになったことに一番成長を感じます。また今年度から条 件を満たせば海外研修の費用が半額免除になるようです。何かにチャ レンジしてみたいという方はぜひ参加してください。



#### 質問を繰り返し、会話力を磨く 温かいホストファミリーに支えられた日々

国際日本文化学科 3年次生 A.N. さん

参加プログラム オーストラリア英語語学研修



#### 。参加のきっかけは?

以前から海外の大学での勉強や生活を経験したいと思っていたた め、今回のプログラムに参加しました。現地の人とたくさんコミュニ ケーションを取ることを目標にしていました。

#### (人) 現地で楽しかったことは?

当初の目標どおり、現地の方と会話できたことです。特にホームステ イ先のみなさんは私の目標を理解してくれて、毎日たくさん話題を考 えて話してくださいました。

#### ( ) 自身が成長したポイントは?

最初の頃、英語のスピードが早くて聞き取れないことが多かったの ですが、恥ずかしくて聞き返すことができませんでした。そんな時ホ ストマザーがかけてくれたのは、「聞き返しても迷惑じゃないんだよ」 という言葉。それ以来、分からないことを分からないままにせず、積 極的に質問するようになりました。



分かるようになり、コミュニケーションが楽しくなりました。

本学の教員たちは幅広い研究分野において活躍しています。今回は、長年食生活と若い女性の生殖機能の関係を研究されている藤原智子先生にお話を伺いました。

### ② 朝食を食べないと、 身体にどんな影響がありますか?

A 朝食を食べなかった場合、体内時計にずれが生じてさまざまな疾患のリスクが高まることが知られていますが、生殖機能にも同様に悪影響を及ぼすと考えられます。

私たちの研究グループでも、肥満ではないのに 美容目的でダイエットをした場合、ダイエットを 止めてからダイエット中以上に月経痛が悪化す ることを明らかにしました。月経痛は器質的婦 人科疾患の兆候であるため、不要なダイエット によって将来婦人科疾患を発症する危険性が 高いと推測されます。

もし、月経中に普段通りの生活を送れないほど の痛みや体調不良が生じる場合や、以前より月 経痛が強くなっていると感じる場合は、早めに 医療機関を受診してください。

### SNSでよく目にする 「シンデレラ体重」とはなんですか?

A シンデレラ体重とは身長(m)×身長(m)×18で 求められる体重のことで、SNSを中心に流行し、 理想的な体形を手に入れるために必要な体重 だと考える若い女性が増えています。身長160 センチの場合、シンデレラ体重は約46キロ。この体重をめざしてダイエットをすると、QOL(生活の質)や妊娠する能力に悪影響を及ぼす可能性が高く、健康的とは言えません。このやせ志向により現在日本は妊婦の体重増加不足に起因する低体重児の出生が増加しており、胎児プログラミング説(DOHaD説)による低出生体重児の生活習慣病の発症リスクが懸念されています。無理なダイエットは自分自身の健康だけでなく、次世代にも重大な弊害をもたらす可能性があるのです。

### ② 先生の今後の研究について 教えてください!

A 2020年にADHOGD(思春期食習慣誘導産婦人 科疾患)という説を発表しました。

ADHOGDとは、思春期から20歳前後の時期に 朝食欠食やダイエットなどで食生活が乱れ生殖 機能がダメージを受けた場合、その後に食生活 を改善して生殖機能が正常化されたように見え ても、将来的に産婦人科疾患を招く危険がある という説です。今後も実態調査や動物実験を引 き続き行い、得られたデータを遺伝子レベルで 解析してこのメカニズムを明らかにしていきた いと考えています。

# BIT's 5th GYNA

#### ┃メッセージ┃

若い女性たちは、ここまで述べてきたような危険性を知ってもなお「美容目的で痩せたい」と考えてしまうかもしれません。ですが、ダイエットをするときも、朝食は必ず食べるようにしましょう。体内時計は毎日リセットする必要がありますが、その際朝食が重要な役割を果たしているからです。

#### 藤原 智子 教授

生活環境学科

現代人間学部所属。奈良女子大学大学院家政学研究科修了。博士(学術)。専門は食生活学。新しい疾患概念 ADHOGD (Adolescent Dietary Habit-induced Obstetric and Gynecologic Disease;思春期食習慣誘導産婦人科疾患)を世界に先駆けて提唱(Fujiwara T et al., *Nutrients*, 2020)。

# NDA社会

本学は地域連携・産学連携をはじめとした社会貢献活動を行っています。 今号は2024年の春から夏にかけて行われた取り組みをご紹介します。

#### ▶ 社会情報課程×株式会社ワン・ワールド

「観光客への効果的な情報伝達のアイデアを探る~二条城をフィールドとして~」

社会情報課程では、京都市の各種施設の管理、運営を手掛ける(株)ワン・ワールドと連携し、鎌田均教授が担当する「社会情報発展演習」」(2年次)の授業を通じて、二条城での観光客案内における課題に対する提案に取り組みました。

初回授業では(株)ワン・ワールドの代表取締役・山口勝広氏から事業内容や二条城の基本情報を学んだ上で、5月に二条城でフィールドワークを実施し、城内各所における問題点、課題について学びました。学生たちは得られた情報をもとにグループで課題解決策を検討し、7月18日に企画提案のプレゼンテーションを行いました。 提案内容はピクトグラムを活用した城内案内マップの改善、雨の日に濡れた足で二の丸御殿に上がろうとする 外国人観光客がいることから、文化財保護のための足袋販売、入城チケット改札をスムーズにするためのチケットデザインの改善、そしてARアプリを利用した観光ガイドサービスという、個性豊かな内容となりました。 (株)ワン・ワールドの山口代表からは、学生の提案に対する丁寧なフィードバックと高い評価が寄せられました。今回の取り組みは学生が「自分たちで課題を見つけて解決策を検討する」ことの重要性を学び、また「情報を効果的に伝えるための工夫」をする力を養う貴重な機会となり、今後は提案内容の具体化をめざして引き続き検討されるとのことでした。





#### ▶ おふる部、「蹴上のつつじ一般公開」イベントに参加 2024年4月27日

生活環境学科の「住環境ゼミ(竹原教授)」と(株)ノーリツ、(株)電通、京都市上下水道局との連携活動である「おふろ部」は、4月27日に京都市東山区の蹴上浄水場で開催された「つつじの一般公開」イベントに参加しました。3年次生と4年次生の9名が参加し、コロナ禍を経て5年ぶりに開催されたこのイベントを楽しみました。普段は非公開の浄水場がこの日だけ一般公開され、見学や水道事業について学ぶブースが設けられました。広い浄水場内には、ハイキング気分で散策できる山の中に4600本もの色とりどりのツツジが咲き誇り、ツツジを撮影するために本格的なカメラを持参する方も多く見られました。敷地内のレトロなレンガ造りの建物も自然景観と調和し、訪れた人々を魅了しました。

おふる部のメンバーは、イベントをSNS発信するための取材を行い、(株)ノーリツのブースでバスボムづくりイベントを手伝うなど、来場者と交流しました。会場にはキッチンカーも出店しており、みんなで美味しいランチを楽しみました。自然に囲まれた風薫る五月晴れの日、心豊かに楽しく笑顔で活動を終えることができました。



#### ▶ 次世代教育の未来を探る「高大連携NDフォーラム」開催 2024年6月2日

本学の高大接続・連携教育への取り組みを広く知ってもらう機会として、6月2日に高校・大学の連携の在り方を考える「高大連携NDフォーラム」を開催しました。

基調講演では松本秀峰中等教育学校・宗像諭校長から「2030年以降に求められる教育」について探究学習と女子教育の再評価に焦点を当ててご講演をいただきました。さらに、京都橘中学校・高等学校の小坂至道教諭と本学社会情報課程・濱中倫秀准教授が、それぞれ高等学校・大学における探究学習とPBL型(課題解決型)授業の事例を発表し、その後宗像氏を交え参加者からも質問を募りつつ、探究学習と高大接続に関してパネルディスカッション形式で議論を行いました。

また本学におけるPBL実習の事例報告として、「キャリア形成ゼミ」を履修した学生2組とメタバースサークル「MAGIE ESPOIR(マジエスポワール)」のメンバーによるポスターセッションが併せて開催されました。

当日は高等学校教員や教育関係者を中心に学内外から多数の方が参加し、活発な議論を交わすことができました。 アンケートでは高大接続・連携教育に関する情報共有や交流の場を継続して希望する声が多く見られ、本学では第 2回も開催を予定しています。



09

## 先生たちに聞いてみた

## 着任された先生より

2024年4月に新しく着任された先生3名にお話を伺いました。







看護学、助産学、対人援助学を専門とし、対人関係における悩みや障害を持つ方々の支援につい て研究しています。身体が元気でも、心が健康でなければ保てない、そんな心身のバランスに興味が あります。今後は、障害を持つ学生さんのキャリア支援についても研究したいと考えています。



精神・発達障害や不登校など、心に何かを抱えた人と多くかかわってきました。生きづらさを感じな がら症状が悪化していく現状に立ち向かい、自分らしく生きることの素晴らしさを感じてほしいと 強く思ったことがきっかけです。

内田 洋子 特任講師 こども教育学科

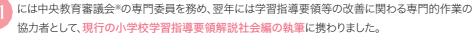
看護師と助産師の資格を取得後、医療現場で 経験を積む。その後は専門学校に教員として8 年間勤務。現在に至る。(途中、立命館大学大 学院の修十課程を修了)

病院での勤務を通じて、さまざまな方と出会いました。患者さんから学ばせていただいたこと がたくさんあります。その経験や知識をもとに、みなさんと一緒に学べることを楽しみにしてい ます。周りの先生方に支えられながら、毎日の忙しさを楽しんでいますので、他学科の学生さん ともまずは挨拶から始めて、色々なお話ができたら嬉しいです。たくさん対話しましょう!

# KURISU Yum



京都市小学校社会科教育研究会に所属し、社会科教育の研究を積み重ねてきました。平成27年





先輩の先生の社会科授業を参観したことがきっかけでした。3年生の授業でしたが、子どもたちが 社会の出来事を自分の問題として受け止め、主体的かつ対話的に学びを深めていく姿に感動しまし た。私がめざす社会科教育の目標となりました。

#### 栗栖 ゆみ子 特任准教授 こども教育学科

京都市立小学校で20年以上教員を務めた後、 京都市教育委員会に5年間所属し,教員志望 の学生の指導に専念する。その後は管理職と して現場に戻り、学校運営に携わる。

急速に変化していく今後の社会は予測が難しいと言われています。だからこそみなさんには、 どのような世の中になっても幸せに生きていける力を身につけてほしいと思います。今しかで きないさまざまな学びの機会を、とにかく大切にしてほしいです。

※文部科学省に置かれた審議会で、国内の教育・学術・文化に関する基本的重要施策につき調査・審議を行う



学生時代から関心を寄せているテーマは、高等教育と社会的な移動の関係、つまり学びと就職についてで す。大学院で研究したわけではありませんが、実際に就職情報誌に携わり、その後も民間シンクタンクなどで 女性の仕事に関するさまざまな調査を行ってきました。今は、これからの若者の幸福について学んでいます。



高校時代、加藤秀俊さんという社会学者の著書に触れ、学ぶことで普段見ている景色が変わって見えてくる ことを知りました。そして、私たちが学んでいる学校が持つさまざまな意味や社会との関わりについて、自分 なりに考察したいと思うようになり、現在の専攻を選びました。

#### 新村 佳史 特任准教授 生活環境学科

京都大学教育学部卒業後、就職情報出版社での勤務を経てフリーラ イターとして独立。その後、企画編集事務所「ハドルタイム」を立ち上 げ、多数の企画商品やイベントを手掛ける。主著には『大学スポーツ オールガイド』(旺文社)、企画商品には「かんがえるノート」(極東ノー ト)がある。

驚異的な速さで変化する時代。好奇心と行動力があれば、楽しい毎日が訪 れる、若い人にとって面白い時代だと思います。大学での学びも「覚える」こ とから「自分で考え、情報を集め、行動する」ことが大事になってきました。 私はみなさんの声を聴き、ともに未来を考えたいと思っています。

## 退任された先生より

#### 小山 哲春 教授 英語英文学科

2003年春に赴任して以来、多くのみなさまに支えていただきながら、大学教員 としての責任とその矜持について、一から学ばせていただきました。深く感謝申 し上げます。現代社会が求めるものだけを知識として伝え、その中で生き抜く 術ばかりを学生に押し付ける大学が増える中、それぞれ社会とはどうあるべき か、人間はどう生きるべきか、本当に大切なことを学生が立ち止まって考えら れる機会を提供できる大学であり続けるよう、心から願っております。みなさま には本当にお世話になりました。

#### 石川 裕之 教授 国際日本文化学科

私が本学に着任したのは2019年10月のことでした。思えばこの地で過ごした 日々の大半はコロナ禍の渦中にありましたが、教職員や学生のみなさまのおか げで、ノートルダムの朗らかでアットホームな雰囲気を感じながら、充実した時 間を送ることができました。私が所属させていただいた国際日本文化学科に満 ちる穏やかで教養主義的な空気も大好きでした。4年半、大変お世話になりま

#### 吉田 朋子 教授 国際日本文化学科

#### 大西 慎也 准教授 こども教育学科

キャンパスのどこに立っても、さまざまな記憶がよみがえります。中庭では、13 年前のND祭でなぜかダンス審査員となった際、随分すの短い衣装で元気に 踊る学生を見て驚いたことを思い出します。隣の先生に「あの衣装はOKです か?」とお尋ねしたところ、「表現やからね(OK)!」と断言されました。女子大の 意義を理解した瞬間でした。これからも京都ノートルダム女子大学が社会の中 で大きな役割を果たしていくことを祈念しております。

#### 京都ノートルダム女子大学教職員のみなさま

9年間ありがとうございました。前こども教育学科の大西慎也です。 ご迷惑をおかけしてばかりの9年間でした。職員のみなさまには、担当する仕事 を円滑に進めるために助けて頂いたことばかりが思い起こされます。また、先生 方からは、大学教員としての在り方をご教示いただきました。

感謝ばかりです。ありがとうございました。

#### 大風 薫 准教授 生活環境学科



みなさま、3年間大変お世話になりましたこと、心より感謝いたします。京都ノー トルダム女子大学は、私が専任教員の第一歩を踏み出した場として、また、一人 ひとりの学生に心を込めて向き合う大切さを教えてくださった場として、生涯忘 れることはございません。至らぬ点が多々あったと存じますが、みなさまにご支援 いただき、無事務めを全うすることができました。どうもありがとうございます。

#### 蜂矢 真弓 講師 国際日本文化学科



2021年4月に赴任して以来、3年間、大変お世話になりました。ただ、4月以降 も、非常勤講師として残ります。また、6月1日の国際日本文化学科の公開講座 では、講演者の対談相手として、12月か1月頃の文化の航跡研究会では、講演 者として戻って参ります。もう暫くお世話になりますが、引き続き宜しくお願い 申し上げます。

# 

本学教員が発刊に関わった書籍、執筆した論文等を紹介します。



#### トピック学習で話し合う力を育てる 一子どもたちとつくり上げた6年間の軌跡一

編著:廣口 知世·山元 悦子 出版社:新評論 発行:2024年4月10日

国語科において、教える内容が漠然としている「話し合い」の指導について真っ向から取り組んだ実践記録です。話し合う力とは?その育み方と は?評価の仕方とは?多くの教師が悩んでいるこれらの課題をはっきりさせようと、6年間にわたってトピック学習に取り組みました。その軌跡 は、子どもたちの姿から学び、子どもたちとともに築き上げたものでもありました。臨場感あふれる授業実践記録が載った本書を読めば、小学校 の国語科「話し合い」の悩みの種が解消できます。

#### 廣口 知世 こども教育学科

この書籍は、修士論文が基盤になっており、共著である山元指導教官が声をかけてくださって発刊に至りました。

どうすれば子どもの姿が読者の方に生き生きと伝わるのか、論文ではない「読み物」としての表現の仕方を模索しました。本書は小学校教 員の時代の授業実践記録であり、その当時は当たり前に行っていた授業ですが、指導教官や出版社の方が、世に出すべきものとして価値 付けてくださったことに大変感謝しています。

廣口 知世 講師 こども教育学科

「合意形成をめざす話合いにおける折り合いのつけ方とその変容-小学校2年生の授業実践をもとに-」著者: 廣口 知世 2024年3月『国語科教育』(第95集p.44-52,2024)

# Events Diary

2024

3.9

2024年3月~6月に実施した、学内の活動の一部をご紹介します。

#### 第60回卒業式・第21回 学位授与式を挙行しました

卒業式・学位授与式が執り行われ、卒業・修了生384名(学部 生375名、大学院生9名)が本学伝統のキャップとガウンを身 にまとい、式に臨みました。中村久美学長より学科および研究 科の代表者に証書が授与され、卒業にあたっての式辞が述べ られました。学部卒業生・修了生代表からの謝辞の後、大塚喜

直司教様によるみことばの 祭儀が行われ、参加者全 員でこの佳き日を迎えられ たことを感謝しました。



#### 令和6年度 入学式を挙行しました

2024

令和6年度入学式が執り行われ、編入生を含む学部生193 名、大学院生12名が入学しました。中村久美学長、理事長と ND育友会会長から祝辞が述べられ、新入生代表は「入学式に 出席できることを喜び、本日出会った仲間との大学生活への期 待に胸を膨らませている。ここノートルダムで多くのことを学

び、人として成長する4年間にし たい」と語りました。その後、ウィリ アム神父様によりみことばの祭儀 が行われ、祝福の言葉が贈られま Lite.



### カトリック教育センター主催 春の講演会 「こうのとりのゆりかごから始まる第2の人生」

2024 5.18

「ふるさと元気子ども食堂」代表及び一般社団法人「子ども大学くまも と」理事長を務め、現在熊本県立大学の学生でもある宮津航一氏をお 迎えし、自らの生い立ちや現在取り組んでいる活動と諸問題などについ てご講演いただきました。155名が参加し、開催後のアンケートからは

「宮津氏が今、こうして色々と活動されている こと全てが『神さまのご計画』『神さまの愛』な のだと感じて、とても感動しました」などの声が 寄せられ、盛況のうちに終了いたしました。



### 公開講座 「京の雅・冷泉家の

八〇〇年とこれから」 国際日本文化学科による公開講座「京の雅・冷泉家の八

○○年とこれから」を開催しました。財団の調査員である 二條絵実子氏から、和歌の名家である冷泉家伝統の四 季を彩る年中行事や、現在建設している「北の大蔵」の話

を交えつつ文化財保護につ いてご講演いただきました。 この日は、81名が参加しま した。









#### 2023年度 学生表彰式を執り行いました

成績優秀者ならびに団体・個人活動が評価された学生、資格取得で優秀な成績をおさめた 学生達が参加し、中村久美学長より賞状が授与されました。



13

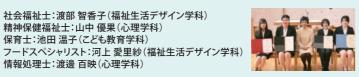
大須賀 凪(英語英文学科) 石原 彩希(国際日本文化学科) 田之上 香名(心理学科) 石井 陽(こども教育学科) 渡部 智香子(福祉生活デザイン学科)

保育士:池田 温子(こども教育学科)

情報処理士:渡邊 百映(心理学科)

社会福祉士: 渡部 智香子(福祉生活デザイン学科) 精神保健福祉士:山中優果(心理学科)







•「左京区ウォーキング」企画実行チーム ・京都府自死対策カレッジ会議 (京都ノートルダム女子大学メンバー)

•MAGIE ESPOIR (マジェスポワール)

•The Future of KYOTO AWARD 2023

地域ツーリズム論チーム

2024

3.8



• 南泉 (国際日本文化学科) •鈴木 彩夏(国際日本文化学科)



#### 心理臨床センター

### 創設20周年記念企画『縦のつながり・横のつながり』

心理臨床センターでは創設20周年を記念し、同窓会を兼ねた事例検討 会を行いました。ゲストコメンテイターに関西学院大学の中道基夫氏と長 岡病院の山出健博氏をお迎えし、聖堂の厳かな雰囲気のなか、修了生、現 役院生、研修員、センター職員、心理学研究科教員が活発な議論を交わし ました。

後半の小宴では中村学長がご挨拶くださり、歴代センター長の藪内稔名 誉教授、藤川洋子名誉教授からもお祝いの言葉をいただき、懐かしい思い 出のスライドショー上映やゲームで縦横の親睦を深めました。



6.1

2024 3.20

14

# EWS Campus Student Party Carning









#### 新入生を対象にフレッシュマンセミナーを開催

4月6日、新入生を対象に各課程・学科がフレッシュマンセミナー を開催しました。このイベントは、新入生がスムーズに大学生活 に馴染めるよう、同級生はもちろん上級生や先生と交流する機 会を設けることが目的。ユニソン会館アリーナにて全体説明が 行われたのち、学科ごとに分かれレクリエーションがスタートし ました。

社会情報課程では2年次生が企画したペーパータワーゲームや 校内探索を通して、新入生同士の親睦を深め、英語英文学科 は、ポスターセッション形式で英語で自己紹介。他の新入生の紹 介を聞くことで、新たな友人についても深く知る機会となりまし

た。国際日本文化学科では、教員や上級生が待機している「大学 での生活」、「趣味」などお題のあるテーブルに、新入生が移動す ることで自由にコミュニケーションをとる方式で開催しました。 心理学科では、上級生がくじを順番にひいて出たお題に沿って 自己紹介をし、その後は教員の待ち受けるポイントを回ってゲー ムをして楽しみました。こども教育学科は2年次生有志が企画・ 実行を務め「仲間あつめゲーム」や教員による「ジェスチャー ゲーム」を行うことで場の雰囲気を盛り上げました。生活環境学 科では、教員の研究室を探す「先生方の研究室を探してみよ う!」や先輩への質問をとおして、交流を深めました。











#### OG から聞く! 「就活・社会不安解消講座」 が開催されました

11月22日、キャリアセンター主催の 「社会・就活不安解消講座」が開催さ れました。当日の講師は2019年卒の 片岡栞さんで、自身の経験を基に目標 設定のワークを実施。学生からは「目標 が明確になった」と好評でした。





#### 防犯啓発活動を行いました

鍵に刻印された鍵番号を盗み見て合鍵 を作り、不法侵入する事件が発生して います。1月12日、京都府下鴨警察が作 成した鍵に貼るセキュリティシールを、 本学学生も所属する学生団体「ロック モンキーズ」が協力して配布し、防犯意 識を高めるよう呼びかけました。





#### ノートルダム学院小学校との 連携授業を実施

1月25日、こども教育学科初等教育コース1年 生が、ノートルダム学院小学校2年生約100 名による「まちたんけん」リーフレットの発表に 耳を傾けました。児童たちは元気に発表し、全 体発表後はグループ交流も実施。学生は「調 査内容がしっかりしていて嬉しかった」と感想 を述べ、教室は活気にあふれていました。最後 に学生がハイタッチでお見送りしました。





## 文部科学省から 認定を受けました

12月4日付で本学の教職課程(情報)が文部科 学省に認定されました。これにより、社会情報課 程で「高等学校教諭一種免許状(情報)」が 2024年4月1日より取得可能となります。理系 科目が苦手な生徒にも分かりやすい授業ができ る教員を養成することをめざしています。



#### 奈良先端科学技術大学院大学と 推薦入学に関する協定を締結

本学と奈良先端科学技術大学院大学は、2023年12月11日推薦入学に関 する協定を締結しました。一定の条件を満たした本学学部生が同協定を利 用して奈良先端科学技術大学院大学に推薦入学をすることが可能となり ます。奈良先端科学技術大学院大学には情報科学を含む3つの領域があ

り、これにより社会情報課程 の学生だけでなく、全学環 学科の学生の卒業後の進路 の一つとして国立理系大学 院への道が拓かれます。 2024年度の4年次生より適 用されます。





## 

4月24日、学生交流イベントが開催され、新入生を中心に約60人 が参加しました。学歌を歌い、大学に親しみながら学生間の交流 を深めることが目的です。第1部では、吉田教授が学歌の歌詞を解 説後、客員教授の寺下徹先生とピアノ伴奏の波々伯部宏彦先生 が学生たちを笑顔で優しく指導し、英語の歌詞に戸惑っていた学

生も大きな声で歌えるように なりました。第2部では、クラブ ツアーの実施や教職員と話が できるカフェが用意され、参加 者は交流を楽しんでいました。





#### 🖗 セントルイス・ノートルダム ハイスクールの生徒が来校

6月4日、米国ミズーリ州セントルイスにあるノートルダム・ハイス クールの生徒12名と校長先生ら2名が来校されました。英語英文 学科Herder先生らとi-Space学生スタッフがお出迎えし、2講時 のWeatherford先生(同学科)の「Academic English I」の授業 に参加しました。履修している学生たちと一緒にけん玉やジェンガ

などのゲームを通じて日米の文 化交流をし、一人ひとりが日米 混合グループで質問しあい、短 時間で打ち解けて互いのことを 知ることができました。





### ∜。ノートルダム女学院高等学校と 高大連携授業を実施

6月25日、「自己探求としてのリフレーミング」をテーマに、心理 学科の仲倉先生がノートルダム女学院高等学校プレップ総合 コース1年生を対象に進路探求で必要となる自己理解の大切

てもらい、物事のとらえ方や 枠組みを変えることで感じる 印象の変化を体験してもら うことができました。





#### 左京区民対話会議に 参加しました

7月2日、左京区役所にて、松井孝治京都市長ご出席のもと、市民対話 会議が開催されました。この会議に国際日本文化学科の岩崎先生、昨 年度左京区役所と連携し第30回左京区民ふれあいウォーキング事 業を企画・実施した国際日本文化学科の学生2名が参加しました。



#### INFORMATION

#### キービジュアルを制作しました

入試広報課 企画広報課

2025年4月より本学に女性が「自分らしいライフキャリア・ビジネスキャリア」を形 成する力を養う『女性キャリアデザイン学環』が誕生することに伴い、広報で使用 するキービジュアルを撮影しました。キーワードは「ジブンジザイ」。青空をバック に、のびのびと生きる女性をイメージしました。本学の卒業生3名を含むキービ ジュアルは新学環特設サイトの二次元バーコードからご覧いただけます。





#### 第40回「読売広告大賞」のエリア賞を受賞

企画広報課

2024年3月8日付読売新聞(大阪本社版)朝刊に掲載した京都ノートルダム女子大学新聞全 面広告『女子にとって本当にいい大学とは何だろう?』が、読売新聞主催の第40回「読売広告 大賞」のエリア賞(大阪本社)を受賞いたしました。7月4日帝国ホテルにて贈賞式が行われ、本 学代表者に記念トロフィーが授与されました。





#### キャンパスミニストリー室へ足を運んでみませんか?

キャンパスミニストリー室は学生たちのためのほっとできるスペース。

- キャロライン館1階、入ってすぐ右。
- 火曜日~金曜日の12:00~17:30開室。
- おやつ、おひるごはん、勉強、作業などにどうぞ。
- 出入り自由。予約も申し込みもいりません。
- シスターのX(旧Twitter)はじめましたのでフォローお願いします。









#### 2024年度 科研費採択について

研究推進課

2024年度の科学研究費助成事業(科研費)に本学の 教員が「研究代表者」として申請した研究が4件採択さ れ、継続研究を含め本学教員が研究代表者の研究課 題は計19件となりました。このほか、本学の教員が「研 究分担者」となっている研究課題が計28件あります (2024年7月現在)。

所属·職名	研究代表者氏名	研究種目	研究課題名
生活環境学科 教授	藤原智子	基盤研究(B)	異常な空腹ストレスによる摂食制 御機構の破綻 - 思春期の摂食障 害と次世代への影響 -
心理学科 教授	松島るみ	基盤研究(C)	「社会的エンゲージメント」はいか に大学生の望ましい学習環境を 創造するか?
心理学科 講師	中藤に一一中藤に一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	基盤研究(C)	SNS相談における効果要因の検 討とAIを活用した相談体制の構 築
こども教育学科 講師	佐藤 真太郎	若手研究	ESD, STEAM教育の視点を取り 入れた小・中一貫の火山防災教育 プログラムの開発と実践

#### スケジュール

## SCHEDULE



本学のイベントは 公式サイト上でも ご確認いただけます。



在 在学生 卒 卒業生

教 教職員

在卒教保一

保 保証人(保護者) 一 一般

#### 2024年9月7日 • 9月21日 • 10月5日 • 11月16日 • 11月30日 • 12月7日 •

#### 社会・地域のためのNDアカデミー(各シリーズ全6回)

時間/楽しい日本文学シリーズ:10:00~12:00(受付開始9:30~) 身近な大学講義シリーズ:14:00~16:00(受付開始13:30~)

場所/ユージニア館4階·E401教室

受講料/1回あたり500円(受講日当日に徴収)

定員/50名(1回あたり) ※申込受付期間を延長する場合があります 申込受付期間/2024年8月1日~2024年12月6日

2024年10月20日 @

英語英文学科主催 高校生英語スピーチコンテスト

時間 / 10:00~

場所/ユージニア館3階・NDホール 出場者/入賞者12名程度



(高校生)

楽しい日本文学 シリーズ 





#### 2024年10月26日 27日 在 卒 数 保 ■

#### 2024 ND祭

時間/10:00~17:00 場所/ 京都ノートルダム女子大学 テーマ/『綺羅星』



在 教

在 教 保

18

#### 2024年11月2日 🕕 在卒教保一

公開「こどもの気づき・大人のまなざし 講座 ―「自然と遊ぼう!」から学ぶ、こどもの心理と教育―

時間/13:30~15:30(開場 13:00) 場所/ユージニア館3階・NDホール

参加費/無料

※参加申込方法等の詳細は公式サイトにて公開予定です

2024年11月16日 🕕

ND育友交流会

時間/13:00~ 場所/ノートルダム女学院中学高等学校「和中庵」 お問い合せ/ND育友会事務局

ikuyukai@ml.notredame.ac.jp TEL.075-706-3700

※保護者会は2023年4月より「ND育友会」に名称変更しました

2024年11月12日 👁

#### 物故者追悼ミサ

時間/10:30~ 場所/ユニソン会館大ホール お問い合せ/総務課 TEL.075-706-3700



#### 2025年3月8日 🕕

#### 卒業式·学位授与式

時間/10:00~(予定) 場所/ユニソン会館大ホール お問い合せ/総務課 TEL.075-706-3700



#### その他のスケジュール

■ 9/27:後期授業開始日 ■ 12/25-1/5:事務取扱休止 ■ 1/29:後期授業最終日 ■ 1/30-2/6:定期試験期間

在保

記

▶最近のNDキャンパス通信、何となくにぎやかになったと思いませんか。学生の活動を多くお伝えしていますが、皆さん自分が地域や社会 の役に立てないか考えながら、恐らく裏では色んな苦労もしながら動いている感じが伝わってきて、何より楽しそうです。パリオリンピックで 多くの選手がインタビューに「楽しんだ」と答えていたのを思い出しました。(祭)

編集担当: 戦略企画室 企画広報課

京都ノートルダム女子大学 大学報 2024年9月24日

## NDキャンパス通信 vol.21

編集・発行/ 京都ノートルダム女子大学 戦略企画室 企画広報課 〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 URL:https://www.notredame.ac.jp E-mail: kikaku-koho@notredame.ac.jp

作/ 株式会社WAVE

本誌は京都ノートルダム女子大学保護者会の資金援助を一部受けています。 ※掲載している情報は制作時点(2024年8月下旬)のものです。

17

#### 2023年度卒業生 就職・進路実績

2023年度卒業生の最終就職決定率は98.5%と、高い水準を維持することができました。(2024年5月1日現在)



#### 京都ノートルダム女子大学への寄付のお願い

聖母マリアを校名にいただく京都ノートルダム女子大学は、建学以来、多くの皆さまからのご支援により支えられ、「徳と知」を兼ね備えた女性の育成を行って参りました。しかし、大学を取り巻く環境は年々厳しくなっており、優れた教育を学生へ提供し続けるために、教育活動や奨学金の強化等が不可欠となっています。

そのため、京都ノートルダム女子大学を応援していただいている皆さまに、教育充実を目的とした寄付のご支援を賜り、皆さまととも に京都ノートルダム女子大学のさらなる発展をめざして進んで参りたいと思っております。何卒ご支援を賜りますよう、お願い申し上 げます。

京都ノートルダム女子大学 学長 中村 久美

■お申込み方法



#### Ⅰ:銀行振込によるご寄付

銀行・郵便局からご寄付いただけます。

#### Ⅱ:インターネット募金

クレジットカード、インターネットバンキング(Payeasy(ペイジー))、 コンビニ支払のいずれか便利な方法を選択してご寄付いただけます。

#### III:古本募金

皆様から読み終えた本・DVD等をご提供いただき、 その査定換金額をご寄付いただく取り組みです。

#### IV:ふるさと納税寄付金を活用した地域連携活動支援

寄付金については、京都ノートルダム女子大学及び京都市で取り組む、大学・学生と地域の連携促進事業等に活用されます。



Ⅰ:銀行振込によるご寄付、Ⅱ:インターネット募金による寄付を5000円以上頂いた方には、以下のうちご希望の品をお送りいたします。

A: ND祭(秋開催)で使用出来るチケット

B: 京都ノートルダム女子大学オリジナルグッズ、NDクリスマスカード送付(12月)

※領収書を送付する際に、返信用書類(メールもしくはFAX)を同封いたしますので、 そちらでご希望の品物(AまたはB)をお選びください。

寄付金に関する お問い合わせ 京都ノートルダム女子大学 管理運営部 財務課

E-mail:accounting@ml.notredame.ac.jp TEL.075-706-3703 FAX.075-706-3707